

研究
公演

夏のみんぱくフォーラム2010
音の力 関連イベント

スロライ と テ ピ ヨ ソ 太平簫



カンボジアと韓国のチャルメラ音楽



テピョンソ
太平簫(韓国)

スロライ(カンボジア)

2010年8月14日[土]

13:30 ~ 16:00(開場 13:00)

場 所: 国立民族学博物館 講堂

出 演: 王立芸術大学グループ(カンボジア)

国立国楽院グループ(韓国)

参加無料
要事前申込
定員450名



国立民族学博物館

関西から

文化力
POWER OF
CULTURE

研究
公演

夏のみんぱくフォーラム 2010

音の力 関連イベント

スロライと 太平簫

カンボジアと韓国のチャルメラ音楽

2010年8月14日[土]

日本のチャルメラは、主にラーメンや飴の行商の音として知られてきました。一部の民俗芸能でも演奏されていますが、演奏の場は極めて限られています。しかし、チャルメラと同種の楽器は、ユーラシアの広大な地域で、また北・西アフリカ、中南米の一部でも、頻りに演奏されてきました。しかも、宗教儀礼や、人生儀礼から軍楽、スポーツ、武道、演劇の伴奏にいたるまで、驚くほど多様な場で演奏されており、それぞれの場で無くてはならない存在だと考えられています。

今回の公演では、チャルメラが盛んに演奏されるカンボジアと韓国から演奏家を招き、シャーマンの儀礼から民俗芸能やボクシングの試合まで、幅広い場で演奏されるチャルメラ音楽を聴いていただきます。

申込方法

往復はがきに①氏名②住所(返信用おもてにも)③年齢(任意)④電話番号⑤参加希望人数(本人を含め4名まで)⑥「国立民族学博物館友の会」会員番号(会員の方のみ)を明記の上、「8月14日研究公演」と書いて下記までお申し込みください。応募多数の場合は抽選となります。なお、参加申込された方の個人情報は、研究公演にのみ使用いたします。

宛先 〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
国立民族学博物館 広報企画室企画連携係

申込締切 **8月9日(月)必着** (参加無料/定員450名)
※ただし、本館展示をご覧になる方は観覧料が必要です。

出演

◎王立芸術大学グループ(カンボジア プノンペン)

◎国立国楽院グループ(韓国 ソウル)

解説

サムアン・サム Sam-Ang Sam

リー・ヨンシク

李庸植

Lee Yong-Shik

パンニャジャストラ大学教授。ポストン大学で修士(作曲)、ウェスリアン大学で博士号(民族音楽学)取得。東南アジアの音楽文化、特にカンボジアの音楽・舞踊について幅広く研究を行っている。また、作曲家、演奏家としても国際的に活躍している。現在、カンボジア文化芸術省次官を兼任。

国立国楽院国楽研究室長。ソウル大学校で修士(国楽)、ハワイ大学で博士号(民族音楽学)取得。民族音楽学専攻。アジアの宗教音楽に広く興味をもち、特に韓国のシャーマン儀礼音楽についての研究で知られる。

司会・解説

◎寺田吉孝(国立民族学博物館 民族文化研究部教授)

●住信の宛名面 ●返信の文面 ●返信の宛名面 ●住信の文面

〒565-8511 大阪府吹田市 千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 広報企画室企画連携係	〒565-8511 大阪府吹田市 千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 広報企画室企画連携係	〒565-8511 大阪府吹田市 千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 広報企画室企画連携係	①氏名 ②住所 ③年齢(任意) ④電話番号 ⑤参加希望人数 ⑥会員番号* (会員のみ) 8月14日研究公演
--	--	--	--

※「国立民族学博物館友の会」維持会員および正会員の方は優遇枠がございます。必ず会員番号をご記入ください。

夏のみんぱくフォーラム2010

音の力 開催中

開催期間 2010年6月20日～8月31日

- 7月17日(土) 第386回 みんなくゼミナール「聖人の力を伝えるガムラン」
- 7月18日(日) みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう
お話「無文字社会から生まれたアフリカ音楽の魅力—
—西アフリカのマンデ音楽を中心に」
公演「アフリカン・ポップスの響き—ニヤマ・カンテとジェリドン」
- 7月24日(土) みんなく映画会/みんなくワールドシネマ「わが故郷の歌」
- 8月1日(日) 研究公演「インド 歓喜の調べ—ラジャスターンの民俗音楽」

- 8月8日(日) みんなくウィークエンド・サロン—研究者と話そう
「ギターと世界—歴史の中の音楽と楽器—」
 - 8月13日(金) 研究公演「インドネシア・パタックのギターと歌」
 - 8月21日(土) 第387回 みんなくゼミナール「主張する太鼓」
 - 8月28日(土) 研究公演「揺さぶる力—大阪浪速の太鼓打ち」
 - 8月1日(日)～8月31日(火) 展示場クイズ「みんなQ 音楽編」
- 詳細は、ホームページをご覧ください。

交通のご案内

* 国立民族学博物館(みんなく)は大阪・千里の万博記念公園内にあります。「みんなく」とは大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国立民族学博物館の愛称です。

● 大阪モノレール

「万博記念公園駅」下車、徒歩約15分
(研究公演に参加される方は、参加券を自然文化園ゲート窓口でご呈示いただければ無料で通行できます。)
「公園東口駅」下車、徒歩約15分
(「公園東口駅」からは自然文化園を通過せずに来館できます。)

● バス

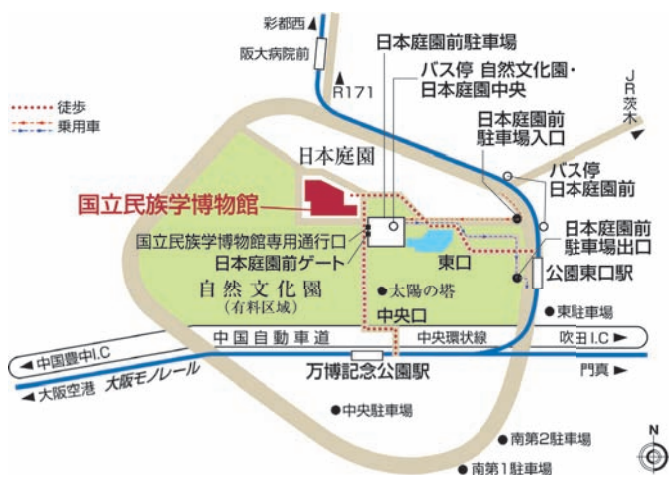
(近鉄バス) (阪大本部前行き) 阪急茨木市駅から約20分
JR茨木駅から約10分「日本庭園前」下車、徒歩約15分
(阪急バス) (万博記念公園駅経由千里中央行き)
阪急茨木市駅から約20分、JR茨木駅から約10分
「自然文化園・日本庭園中央」下車、徒歩約5分

● タクシー

万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れることができます。下車、徒歩約5分

● 自動車

駐車施設が無い「みんなく」への車の乗り入れはできません。
万博記念公園の駐車場(有料)をご利用願います。最寄り「日本庭園前駐車場」から徒歩約5分
※「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある国立民族学博物館専用通行口をお通りください。



お問い合わせ先

国立民族学博物館
広報企画室 企画連携係

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
TEL: 06-6878-8210 (平日9時～17時)
http://www.minpaku.ac.jp/



みんなく
携帯サイト